



川崎大師ロータリークラブ週報

第48期
 会長 猪狩 佳亮
 副会長 大崎 克之
 幹事 竹中 裕彦
 SAA 横山 俊夫

例会日：毎週水曜日 12:30～
 例会場：大本山川崎大師平間寺 金剛閣 客殿
<http://www.kawasakidaishi-rc.com/>
 daisi-rc.1973 @ air.ocn.ne.jp



第2295回（本年度 第32回）例会 2021年6月16日 一晴れ時々雨一

- 司会 横山 俊夫 SAA
- 開会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長
- 斉唱 ♪<手に手つないで>

須山 文夫 ソングリーダー

- 会長報告 猪狩 佳亮 会長

① 6/6に開催されました「RLI 卒後コース」の修了書が牛山 裕子 会員と八尋 匡彦 会員に届きました。



② 地区より、「2020-21年度他地区被災地支援への義援金返金のお知らせ」が届きました。期首に1人当たり2,000円程度をクラブから拠出しましたが、うち1,200円分についてクラブへ返金するとのことでした。

③ 「創立記念例会費と取消例会費の返還について」主旨・内容の再説明とポスティング報告。締切りは、6/25 厳守でお願い致します。

- 幹事報告 竹中 裕彦 幹事

- ① 近隣他クラブの例会変更の案内
 - ・川崎中央RCは6/28→6/27 年度末家族会
 - ・川崎マリーンRCはオンラインのみに変更
- ② 回覧物・6/23年度末昼間移動例会出欠案内

・ロータリー手帳について

- 出席報告 中村 眞治 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2295回	47	43	22	21	51.16%
2293回	48	44	25	19	56.82%
前々回の修正メークアップ 9名・修正出席率					77.27%

- スマイルリポート 大崎 克之 副会長



大崎 克之 副会長

- ①本日、退任のご挨拶をさせていただきます。言い訳がましくなると思いますが、宜しくお願い致します。
- ②ひょんなことから秋田犬の子犬を飼うことになりました。大型犬を飼育されたご経験のある方がいらっしゃいましたら、是非アドバイスをお願い致します。

竹中 裕彦 幹事

コロナ禍の難しい局面にも関わらず、リーダーシップを発揮して頂いた理事・役員の皆さま、本当にありがとうございました。お礼申し上げます。

猪狩 佳亮 会長

本日お話し頂く理事役員の皆さんに支えられて、1年間楽しく乗り切ることができました。ありがとうございます

ございました。30分を超える場合は30日に繰り越します。遠慮なく渾身の退任ごあいさつをよろしく申し上げます！

本日のニコニコテーマ

『理事・役員の皆様、コロナ禍でのリーダーシップお疲れ様でした。』

鈴木 幹久 横山 俊夫 鈴木 昇二 須山 文夫
牛山 裕子 坂東 保則 出井 宏樹 内田 省治
松井 昭三 星野 祐治 布川 浩 大谷 茂
石渡 勝朗 早坂 清裕 各会員

●委員会報告

◎布川 浩 次年度幹事

①次年度ロータリー手帳希望者アンケートを回覧しております。ご希望の方は、○を付けて例会終了時までボックスに入れておきますのでお持ち帰り下さい。

②本日例会終了後の次年度理事会の案内

◎牛山 裕子 地区青少年交換委員長

本年度は残念ながら、派遣も受入れも選考もできませんでした。青少年交換に関する第2回アンケートへ御協力ありがとうございます。アンケートご回答まとめを各クラブへ配信しましたのでご高覧下さい。

皆様の地区資金の半分近くの金額を費やして来た事業です。更に関心を持って頂き、これからもご協力下さいますようお願い申し上げます。

～～ 理事・役員・奉仕委員長 就任挨拶 ～～

◎横山 俊夫 SAA



私は性格上どの組織でも始まった時の計画で、終わ

った時の報告を一応書いてるんです。途中でその報告を見て計画通りにいってるか確認しております。去年から今年は思う様に活動できなかったのが事実です。そんな中でも、少しでも皆さんと楽しい1時間を過ごせたら と思って企画をさせて頂きました。

コロナ禍での例会運営は、信徒課の方々の協力もいただき密にならないよう、換気また消毒・検温と対策をして参りました。空調をうまく調整出来ず、蒸し暑くなったりしたのが残念でした。他クラブでは、Zoomもやっているようですが、うちは顔を合わせて笑顔が見れるし情報交換も出来る と言うことで楽しんで頂けてるのかな と思っております。

楽しいな昼食は配膳が出来ない為お弁当でしたが、やはり温かい食事や食後のコーヒーが出せなかったのは残念です。楽しく会話や触れ合いもなく過ごして頂きました。月一度のお茶菓子付例会は好評で、大谷会員の 大谷堂さん、宮崎会員の松屋総本店さんにお世話になり、地元のアピールもさせて頂きました。

この一年、例会運営に配慮が足らなかった部分もあったかと思いますが、無事に例会が出来たのも会員皆様の温かいご理解とご協力であり、心より感謝申し上げます。

◎内田 省治 職業奉仕委員長



職業奉仕とはいったいなんだろう？ と云うことで調べ始め、職業を通じて皆様に貢献する事、そこに利害関係があってはならない などあったのでなかなか難しいと思いつながら1年間務めさせて頂きました。あんな事やこんな事をやってみたい と云う思いはありましたが残念ながらほとんど中止、延期になってしまいました。

次の年に引き継げるかどうかを今考えております。幸か不幸か、次年度も社会奉仕のお手伝いをするので奉仕にたずさわらせて頂きます。ロータリーは単年で人事組織は変わりますが、社会奉仕・職業奉仕活動は、大師地区で地元の方々に奉仕、何かしらのお手伝いが出来るかですので、引き継いでゆく考え方を大事にしていかなければならないんじゃないか と考えております。今年は、地区のマスクとフェイスシールドを近隣の小・中学校に配りました。学校の先生方と面識が出来、大師ロータリーを認識して頂け、今後の奉仕事業へのパイプ作りに貢献できたんじゃないか と思うところです。

今後も、委員長だけが頑張るんじゃないく、皆さんのお力とお知恵を、こんな人脈があるからこういう風にしたら出来るよ、こうやったらもっと上手くいくよとかご協力頂ければ更に良いものになっていきますので、本年度最後にお問い合わせして(笑)、ご挨拶とさせていただきます。

◎布川 浩 社会奉仕委員長



本年度社会奉仕委員会は、猪狩会長方針「Let's PLAY AGAIN」のもとに、クラブ会員が地元である川崎区や大師地区の様々な団体と連携しながら、寄付するだけでなく会員自ら体を動かして奉仕活動をすることを目標としました。

新型コロナウイルス感染状況により延期や中止になった事業もありましたが、

①正月の大師駅前の献血活動は、感染状況が厳しい時期で会員が集まることができず、少数の会員が短い時間参加し、大谷堂さんの「わらび餅」を協力品として提供しました。

②多摩川ゴミ拾いは、残念ながら中止となりました。
③各寄付活動は東門前町内会赤い羽根募金の他、予定通り行われたものは例年通り寄付活動を実施しました。
④新たな試みとしてロータリー財団地区補助金を利用した「パラスポーツ体験による地域住民交流促進事業」を計画しました。何回か延期となりながらも、5月26日にカルッツ川崎において「ボッチャ大会」を当クラブ主催で開催できました。共催として大師地区スポーツ活動振興会と大師支所区民センター地域振興係の協力を頂き、当クラブ会員が地域の皆様とボッチャを楽しみながら、障がい者や地域住民の皆様と交流することが出来ました。また当日は、ボッチャ用具の寄贈と大会費用支援をさせて頂きました。寄贈後のボッチャ用具は地域の皆様からの貸出し要望が相次いでいるようで、お役に立っているようです。

⑤前年度からの計画事業である「川崎大師平間寺仲見世通り周辺の清掃活動」と「大師公園清掃活動」も実施し出来ました。

⑥年度の最後に、地区から「こども食堂」への補助金が出ましたので、以前から支援先として検討していた新生教会様に補助金を拠出させて頂きました。

皆様、1年間ご協力ありがとうございました。

◎坂東 保則 国際奉仕委員長



当委員会は、単独と言うより各委員会との連携が強くなりました。

奉仕委員会全体の位置付けの中で、「R財団委員会」は、社会奉仕委員会の「パラスポーツ体験による地域住民交流促進プロジェクト」の「ボッチャ大会」を「2020-21年度地区補助金対象プロジェクト申請事業」として5月26日に執り行いました。地区補助金申請としては、

昨年7月第1回理事会承認の基、8月27日ガバナー事務所より全支出約41万円の内約30万円補助金交付で入金済です。

「米山奨学事業委員会」は、2020年度米山奨学生の「江 蕾蕾さん」をカウンセラーの中村 眞治 会員にご協力頂きました。江さんは、昨年4月からオンライン授業、5月から学内完全入校禁止の中、修論課題に取り組み、11月修論調査で一時帰国、その後1月7日に日本に戻り、修士論文をまとめ、2月半ば修士論文報告会、26日に修論最終版を提出し、大学院生活を修了、3月19日に猪狩会長・竹中幹事と私とで、彼女を囲んで食事会を行い、束の間の楽しい時間を過ごしました。江さんは、ロータリーの金銭的な支えだけでなく、川崎大師RC会員皆様の奉仕の心に感謝して、3月24日に帰国されました。

「姉妹クラブ委員会」は、コロナ禍の中活動できませんでしたが、台北西門RCより支援頂いたサージカルマスク6,000個を昨年9月に近隣小・中学校の全9校へ支援する等、有難く社会奉仕事業として有効活用させて頂きました。

また、2015年に大地震で被災したネパールに、川崎大師RACで、故郷がネパールのサントス会員、そしてケルビン会員、中村会員の3名が「災害時に避難所となる体育館」の建設をネパールの国立学校で始めました。地震の多い母国ネパールに安心・安全な避難所を建設し日本の防災ノウハウを広めたい…その意義ある事業(SAKURAホールプロジェクト)に対し、2月理事会承認の基、提唱クラブとしても国際奉仕17万円+青少年奉仕3万円の支援を行いました。

今年度の国際奉仕委員会は、猪狩会長方針「Let's PLAY AGAIN」での基、奉仕委員会の1部として委員会組織内の横断的機能連携、そして川崎大師RC会員相互の「皆で…」と云う「協力」、そして「和」によって支えられた1年でした。

皆様方のご協力を改めて感謝申し上げます。

◎鈴木 昇二 奉仕委員長



先ずは1年間奉仕委員会活動にご協力頂きましてありがとうございました。今年度、委員会を減らしクラブ負担を軽減する地区方針に基づき「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」を統合した奉仕委員会でスタートしています。奉仕には変わらないので委員会の垣根を乗り越え、地域に根差した奉仕活動を中心に寄付するだけでなく、会員が体を動かして奉仕行うことをモットーに1年の活動に努めてまいりました。内田職業奉仕委員長、布川社会奉仕委員長と坂東国際奉仕委員長のもと9回の委員会を開催し、以下の活動を行いました。

《職業奉仕関係事業》

- ・職場訪問-三菱地所横浜支店見学…コロナ中止
- ・川中島中学校「ふれあい体験講座」…コロナ中止
- ・マスク・フェイスシールド大師地区小学校6校中学校3校に寄贈

《社会奉仕関係事業》

- ・ベガキッズ清掃…10月実施
- ・大師駅前献血活動…1月実施
- ・多摩川土手清掃活動…コロナ中止
- ・新生教会子供食堂支援金…5月実施

これは、年初から猪狩会長のこども食堂に支援したいと云う思いがあり三役中心に動いておりました。その中で、故伊藤会員から娘さんが臨時牧師であり、息子さんがこども食堂でカレーライスを提供していると云う新生教会さんの情報があり実現しました。地区の活動と結びついた次年度も繋がる事業になりました。

- ・ポッチャ大会主催…5月実施

これも次年度に繋がるかと思えます。

《国際奉仕関係事業》

- ・R財団、米山記念奨学それぞれ10万円地区寄付

- ・米山奨学生江蕾蕾さん受入れ
中村カウンセラー1年間お疲れ様でした。
- ・姉妹クラブ訪問・・・コロナ中止
- ・SAKURAホールプロジェクト寄付
寄付時は床と側の骨組みと屋根ができていただけでしたが、彼らがクラウドファンディングや一般寄付を集めて側ができました。日本のイメージからするとすごく簡易的です。次年度に繋がっていけばと考えております。
色んな制約はありましたが、振り返ってみると、コロナ、コロナと言いながら色々やっただなと感心しております。これも、委員会の皆様、三役の皆様そして会員の皆様のお力添えがあったからこそだと感謝申し上げます。

◎星野 祐治 青少年奉仕委員長



本年度、青少年奉仕委員長を務めさせて頂き、猪狩会長、竹中幹事をはじめ、各理事の皆さん並びに会員の皆様のご協力のおかげで、無事に任期を終えることが出来ました。

皆様ご存じに通り本年度は、コロナ渦によりロータリーアクト例会では、すべての例会がオンラインで開催され一度も対面の例会が開催されないと言う、異常な一年間を過ごしました。しかしながら、大勢の会員の皆様にオンライン出席を頂き、本当に楽しい例会が出来た次第です。

今楠本幹事から緊急で連絡が入り、6月1日で最終例会の予定でしたが、元山会長の強い意向で29日に最後の最後の例会を開催するようです。是非、ご出席下さい。

その中で3月24日の例会にアクトクラブ会員のサ

ントス君を卓話者としてお迎えし、彼が行っている2015年のネパール大地震後、避難所の機能を備えた体育館建設を通して、地元の人々を元気づける「SAKURAホールプロジェクト」の紹介ができ、青少年奉仕委員会並びに坂東委員長の国際奉仕委員会の貴重な活動費を拠出頂き、さらに当日参加して下さったメンバーに多大なる寄付を頂き誠に有難う御座いました。

本年度青少年奉仕委員会の当初の職務及び計画をすべてを遂行することはできませんでしたが1年を振り返ると、実に実りあるロータリー活動が出来たと思います。

改めて猪狩会長にご指名頂いたことに感謝と、会員の皆様に多大なるご協力を頂き厚く御礼を申し上げます。長いようで短い一年でした、又大変思い出に残る1年間になりました。本当に有難う御座いました。

◎八尋 匡彦 親睦活動委員長

(大崎 克之 副会長代読)

本年は昨年から続くコロナ禍により予定通りの親睦活動ができませんでしたが、いくつかの親睦移動例会を開催させて頂きました。出席頂いた会員の皆様の中からコロナ感染者が出なかったことが幸いです。またコロナ禍にも関わらず、出席頂いた会員の皆様に心から感謝致します。本当にありがとうございます。

全国を見渡せば、コロナを理由に例会活動が思うようにできず、どうせなら全て休会にし、親睦活動も今年は中止にしてしまおうと云うクラブもあるようです。

当クラブでも、家族会や創立記念例会、エイジング委員会活動、新会員歓迎会など惜しくも出来なかった活動もあり、親睦委員会としては決して100点満点とはいえません。しかし、そのような中でもできるできないの議論を重ねながら、いくつかの移動例会が開催できた川崎大師ロータリークラブは素晴らしいクラブだと思っています。不安要素は引き続き残りますが、次年度以降も素晴らしい親睦活動ができるといいなと願っております。

以上です。ありがとうございました。

☆猪狩 佳亮 会長 謝辞



ニコニコの予想通り、皆さん渾身のご挨拶を頂きありがとうございます。

・横山 俊夫 SAA

過去会場監督は入会年次の浅い方がロータリーを知るスタンスでしたが、私は安心を取りました。お茶菓子例会のアイデアも出して頂きました。1年間ありがとうございました。

・鈴木 昇二 奉仕委員長はじめ主要3奉仕委員長

垣根を取り払い色々な連携をした結果、コロナ禍でしたが振り返ってみると大師地域に色々な奉仕活動ができました、タウンニュースにも3回掲載されました。次年度以降も、地域にどんなニーズがあるのか掴んで新しいアイデアで奉仕を発展させて頂きたいと思えます。1年間本当にありがとうございました。

・星野 祐治 青少年奉仕委員長

オンラインにも関わらずそのパワーで若い仲間を率いて頂きました。RAの例会は興味深いテーマがいっぱいありました。29日は元山会長出席で最終例会との事ですので、皆さん是非ご出席下さい。

・八尋 匡彦 親睦活動委員長

いらっしゃらなくて残念なんです、八尋さんは凄いです、1つの移動例会で8ヶ所位連絡して交渉してくれました、スーパーロータリアンです。お会いした時にお礼を申し上げます。

●閉会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長

2021年6月30日(水)は本年度最終例会です。

涙と笑顔の三役退任挨拶

クラブ会報委員会 横山 俊夫 青山 正彦 竹中 裕彦

